

あの会社はなんで出来とんの？

(三重県委託事業) みえパパ×育休促進事業ご案内

『うちでは無理』を、『うちでもできる!』に。 組織が変わる、人が育つ。 男性育休推進セミナー

～取組みの進め方と見えてきた成果から学ぶ、企業の成長戦略～

こんな課題をお持ちの管理職・人事担当者様へ

- ✓ 男性の育休取得率が低い、または取得実績がまったくない
- ✓ 育休中の人員配置に課題を感じる
- ✓ 経営層や管理職の理解を、さらに深めたい
- ✓ 他社がどう乗り越えたのか、具体的な成功・失敗事例が知りたい



日時

2026年 1月 28日(水)
13:30～15:30

場所

三重県教育文化会館多目的ホール
(津市桜橋2丁目142)

対象者

三重県内の企業のトップ・管理職・人事担当者 等

定員

会場参加 30名程度、オンライン参加 100名まで

申込フォーム

右記コードより
お申し込みください



参加費
無料

プログラム

開会・趣旨説明

三重県子ども・福祉部少子化対策課長 馬場 毅之

総括セミナー

テーマ：「みんなで子育てを応援! 魅力あふれる職場づくりの進め方

～部下の『ライフ』充実が『ワーク』での成果につながる～」

国や県の最新動向、育休が企業にもたらすメリットなどを分かりやすく解説します。

講師：総括コーディネーター／ファシリテーター 高原 祥子 さん（社会保険労務士）

企業取組報告

県内企業4社が登壇! リアルな事例をご紹介します。

- ①株式会社松阪電子計算センター 管理本部 人事部 人事課 係長 田中 沙紀 さん
- ②株式会社世古工務店 代表取締役社長 仁木 雅之 さん
- ③三重電子株式会社 管理部 部長 早川 潤一 さん
- ④エイベックス株式会社 安全総務本部 プロジェクトリーダー 柘植 大輝 さん

～休憩～

パネルディスカッション(30分)

テーマ：「他社の事例から学ぶ! 男性育休推進の成功と失敗」

ファシリテーターと登壇企業4社が、参加者からの質問も交えながら本音で議論します。

閉会・アンケート案内

講師プロフィール

総括コーディネーター

高原 祥子 さん
(社会保険労務士)



津市在住。小学生から高校生の3人の子どもの育てながら、「働き方改革」や「ワークライフバランス」等をテーマにセミナーや企業内研修等を数多く実施。



管理職・人事担当者向け 男性育休推進セミナー送信書

申込フォーム→

お申し込みは電話・FAX / メール・申し込みフォームにて受付

059-271-8605 **059-271-8606**

mieken.hataraki@task-school.com

企業名		業種	
役職		氏名	
所在地			
電話番号		メールアドレス	

*1 社で複数参加の場合は、お一人ずつお申し込みください。

メッセージ

たかが「育休」、されど「育休」。

男性社員が子どもの成長を自分の目で見られる貴重な1年間です。

育休を取った男性の皆様からは、「人生が変わった」「子どもへの関わり方が変わった」「復帰後は仕事の進め方が変わった」「育休を取ることを助めてくれた会社に感謝している」「次に育休を取る人のサポートをしたい」など、前向きな声をたくさんお聞きすることができました。

共働き世帯が専業主婦世帯の倍以上となっている今、母親だけが子育てを担うスタイルでは、子どもを持ちたいと思う夫婦は増えないでしょう。夫婦で協力しながら、安心して子育てを行うには、夫・妻両方の職場の理解がとても重要になります。

家族とのかけがえのない時間を過ごせる育休。

休みだけど、決して休みではない育休。

誰もが当たり前前に育休を取ることができ、子育ても仕事も大切にできる職場が広がっていくことを、心から願っています。

総括コーディネーター 高原 祥子より

こんなこと感じてませんか？

「男性の育休取得、法律で定められても、なかなか社内に浸透しない…」

そんな課題や疑問をお持ちの人事担当者様、管理職の皆様へ。本セミナーでは、男性育休を企業の成長につなげるための具体的なヒントとして、県内企業の先進的な成功事例から、今まさに課題に直面している企業のリアルな報告、豪華登壇者による本音のパネルディスカッションを通じて、自社に持ち帰られる「次の一手」につながる情報をご提供します。組織の未来を拓く第一歩を、このセミナーから踏み出しませんか。



(委託元)三重県

(受託運営)：株式会社タスクールPlus 三重営業所 三重県津市栄町2-209 セキゴン第二ビル2階

電話 059-271-8605 FAX 059-271-8606 Mail : mieken.hataraki@task-school.com